

2020(令和2)年度 学校評価 結果のまとめ

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年度の「学校評価アンケート」の集計結果と分析をご報告申し上げます。本報告については、書面開催で行った学校評議員会及び学校関係者評価委員会において、委員の皆様からもご意見をいただき、「子どもたちの多くが楽しく安心して学校生活を送っている様子が伝わってきた」「生徒たちが登下校時に挨拶をしてくれて地域の一人として嬉しい」等のお褒めの言葉や、今年度の取り組み及び今後に向けて励ましの言葉をいただきました。この「結果まとめ」をこれからの学校運営に活かしてまいりたいと思います。アンケートのご協力、ありがとうございました。

1. アンケートの集計結果

※ 分析の各項目における「できている」割合は「よくできている」「だいたいできている」の合計です。

※ 平均達成度は、「5」を最高値とし、「わからない」という回答数を除いたもので計算しています。

【教育方針】

◆生徒

質 問		できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
1	教育目標・学スローガン・学年目標などを理解している	84.4%	3.8%	4.1	4.1

◆保護者

質 問		できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
1	学校は教育目標や教育方針を、保護者にもわかりやすく伝えている。	84.8%	7.3%	4.1	4.2
2	学校の取り組みについて情報が提供されている	84.2%	4.5%	4.1	4.2

本校の教育目標・教育方針につきましては、保護者の皆様には学校だよりや学校ホームページなどでお伝えしております。教育目標・学校スローガンを理解していると回答した生徒・保護者はともに84%を超えており、だいぶ浸透してきていると考えます。本校では、教育目標・学校スローガンを踏まえ、次の4つを「目指す生徒像」として生徒に伝えています。

- ①学習・部活動・行事に失敗を恐れず全力で取り組み、自ら鍛錬することができる
- ②誰とでも笑顔で明るいあいさつをし、感謝の言葉をたくさん言うことができる
- ③夢や目標をもって毎日を大切に、意欲的に努力することができる
- ④思いやりの心を持ち、自分と他人を大切にすることができる

今後も教育目標の実現を目指して日々の授業や部活動、学校行事を充実させるとともに、今以上に笑顔で心のこもった挨拶と感謝のことが響き渡る学校を目指してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【授業・評価について】

◆生徒

質 問		できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
2	授業はわかりやすい	84.0%	2.3%	4.1	4.1
3	先生は自分の学力や努力を適切に評価してくれる	84.8%	4.8%	4.3	4.2
4	先生は授業で質問や意見をきいてくれる	90.3%	3.4%	4.5	4.4
5	授業で自分の考えをまとめたり発表する機会がある	82.1%	1.9%	4.2	4.3
6	授業で生徒同士がお互いに考えを聞き合ったり協力したりして学習する機会がある	86.7%	2.1%	4.3	4.6
7	先生は教え方をいろいろ工夫してくれている	86.0%	4.9%	4.3	4.3

◆保護者

質 問		できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
3	先生は子どもの質問や考えをよく聞いてくれている	79.6%	9.8%	4.1	4.1
4	先生は子どもの学力や努力を適切に評価している	83.2%	4.3%	4.0	4.0

授業・評価の項目では、生徒についてはどの項目でも比較的高い結果となりました。本校では、各教員が教材・教具を工夫したり、生徒同士の学び合い活動を重視したりしながら、生徒主体のわかりやすい授業の実践に努めています。ICTを活用した授業も多くの教科で展開されています。「授業で生徒同士がお互いに考えを聞きあったり協力したりして学習する機会がある」の項目が昨年度に比べ下がっていますが、今年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、ペア学習やグループ学習を制限したことよるものと考えられます。今年度から配付された1人1台タブレットを有効に活用しながら、生徒同士が学び合える授業形態の工夫に努めてまいります。さらに、生徒の将来を見据え、様々な知識を体系的にわかりやすく教え定着させるとともに、生徒自らが課題を設定しその解決に取り組む授業を目指し、授業改善に努めてまいります。また、定期テスト前や夏季休業期間には教科ごとに学習内容に係わる質問等を受ける機会を設定いたします。また、今後はオンラインによる学習支援も考えていく予定です。評価・評定に関しては、来年度からの新学習指導要領の全面实施に伴い、今年度までとは異なる点が出てきます。授業や三者面談、教育課程説明会等を通じて生徒・保護者にわかりやすい情報の提供を心がけてまいります。



【生徒指導・道徳・人間関係について】

◆生徒

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
8	先生は考えや意見をさいてくれる	88.4%	5.9%	4.4	4.3
9	先生はいろいろな悩みや相談に応じてくれる	75.9%	16.9%	4.4	4.2
10	命の大切さや集団のルール、マナーを学べる	87.1%	4.4%	4.4	4.4
11	先生はいじめや暴力がなくなるよう取り組んでいる	74.6%	13.1%	4.3	4.2
12	生徒は学校生活の決まりを全体的に守っている	76.2%	5.7%	4.0	4.0



◆保護者

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
5	学校の決まりなどの生活の指導方針に共感できる	84.2%	6.4%	4.1	4.1
6	学校はいじめや暴力のない学校作りに取り組んでいる	82.4%	11.5%	4.2	4.0
7	学校は命の大切さや集団のルール・マナーについて指導している	82.9%	9.8%	4.2	4.1
8	学校は子どもの悩みや課題に対して対応している	71.9%	14.0%	4.0	3.9

生徒・保護者ともに、「できている」の割合が昨年度に比べてわずかながら上昇しました。今年度はコロナ禍での学校生活ということもあり、日々の生徒の活動の様子を見守るとともに、例年行っている学校生活アンケートや教育相談に加えて「心とからだの健康アンケート」を実施しました。そして、それらを受けて生徒に声かけをしたり必要に応じて面談を行ったりしながら、生徒の様子の把握に努めてきました。今後も、非常時だからこそ、いつも以上に一人ひとりの状況を踏まえた対応をしていきたいと思っております。ご家庭でもお子様と話す機会を十分とっていただき、何かお気づきの点がございましたら、学級担任や学年職員にご相談ください。また、カウンセラー2名がそれぞれ週1回ずつ本校に勤務しておりますのでご活用ください。

いじめについては、アンケートを実施するなど、その実態を把握することで、未然防止や早期発見に努めています。トラブルなどがあった場合には、関わっている生徒の話を丁寧に聞いて状況を把握するとともに、「いじめは絶対に許さない」という姿勢で対応してきました。今後も道徳の授業を中心とした教育活動全般を通して、生徒の思いやりの心を育て、温かな人間関係の構築への支援をしてまいります。

また、文部科学省をはじめとした諸調査を見ると、ここ最近の中高生のトラブルのおよそ8割は SNS に関連して起きているという現状を読み取ることができます。学校でも授業等で SNS の使用については指導をしておりますが、ご家庭の連携と協力が不可欠と考えます。ご家庭におかれましては、お子様の SNS 等の使用の状況について把握していただき、発達段階に応じた使用のルールづくりをするなど、ご指導についてもよろしくお願いいたします。

【進路・将来について】

◆生徒

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
13	卒業後の進路について情報を知らせてくれる	80.6%	9.5%	4.3	4.2
14	将来の進路や生き方について考えるきっかけをつくってくれる	66.9%	17.3%	4.1	4.0

◆保護者

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
9	子どもの将来の進路や職業などについて適切な指導がされている	65.9%	18.6%	3.9	3.9
10	進路に関して家庭への連絡や適切な情報提供が行われている	74.7%	12.2%	4.0	4.1

本校では「進路学習」を生き方学習ととらえ、生徒の職業観・勤労観を育成するとともに、3年間を見通した取り組みとなるよう計画的に行っています。具体的には、1年次では地域と連携した職業講演会「ようこそ先輩」を、それを受けて2年次では職業体験を実施し、3年次には進路決定に向けた取り組みをしています。2年次の職業体験については、今年度から方法を変更し、関係諸機関や企業による本校での体験活動を予定していました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で計画を見直し、卒業後の進路を考える学習を中心に行いました。また、将来の進路を考える際の資料として1、2年生にも進路通信を配布し、学校ホームページにも公開しています。アンケートでは、生徒・保護者ともに「わからない」の回答が多かったので、今後さらに、生徒には総合的な学習の時間や学級活動を利用して、保護者の皆様には三者面談や学級・学年保護者会等におきまして必要な情報をわかりやすく提供することに努めます。



【生徒会活動について】

◆生徒

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
15	学校行事は楽しい	81.5%	4.4%	4.3	4.4
16	生徒会活動や委員会活動が活発に行われている	80.6%	10.3%	4.3	4.3
17	部活動に楽しく参加している	73.0%	13.5%	4.4	4.4
18	学校は行事等の実施の有無や方法について安全を確保しながら感染症対策を講じて適切に計画している	84.5%	4.9%	4.3	



◆保護者

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
11	子どもは行事を楽しみにし、積極的に参加している	80.8%	4.3%	4.2	4.3
12	生徒会活動が活発である	57.4%	33.2%	4.0	4.1
13	子どもは積極的に部活動に取り組んでいる	77.4%	14.6%	4.4	4.3
14	学校は行事等の実施の有無や方法について安全を確保しながら感染症対策を講じて適切に計画している	87.5%	7.0%	4.3	



生徒会活動については、学校行事に関する項目で若干ではありますが、昨年度より低い結果となりました。これは、新型コロナウイルス感染拡大防止のために今年度は実施ができなかったり、規模を縮小して行ったことが影響していると思われます。しかしながら、「行事等の実施の有無やその方法について安全を確保しながら感染症対策を講じて適切に計画している」という項目では、生徒・保護者とも高い評価を得ることができました。来年度についても今年度同等、その都度状況を冷静に判断

しながら行事実施の有無等について決定をしております。部活動については、大会やコンクール等が中止されたり活動が制限されたりと、満足できない状況下でも前向きに取り組んでいる生徒の姿を見ることができました。また、生徒会活動についても、オンラインで生徒総会を行うなど工夫しながら活動しています。コロナ禍で保護者の方には実際の活動の様子を見ていただくことはできませんが、今後も部活動や生徒会活動を通して、生徒の自己肯定感を高める取組の充実に努めてまいります。

【施設・設備について】

◆生徒

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
19	学校では清掃や整頓がきちんと行われている	85.3%	3.4%	4.2	4.2
20	地震や火事の場合の避難の方法が周知されている	61.9%	14.6%	4.0	4.4
21	新型コロナウイルス感染対策が適切に行われている	83.2%	4.8%	4.3	



◆保護者

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
15	学校は生徒の安全確保について取り組んでいる	83.0%	11.6 %	4.2	4.1
16	生徒、家庭に関する個人情報を守られている	86.3%	11.9 %	4.4	4.3
17	学校の清掃美化や環境整備がきちんとなされている	84.1%	9.5%	4.2	4.1
18	新型コロナウイルス感染対策が適切に行われている	83.9%	10.1%	4.2	

本校の生徒は、毎日の清掃に一生懸命取り組んでおり、その結果が清掃美化・環境整備への肯定的な評価となって表れています。来校した多くの方からも清掃が行き届いた校舎についてお褒めの言葉をいただいています。なお、本校では昨年8月より空調設備の工事が始まり、まもなく終了する予定です。新年度からは特別教室を含めた全教室に冷暖房が完備されます。引き続き清潔で快適な学校生活環境の整備に努めてまいります。

防災・危機管理については、生徒の「地震や火事の場合の避難の方法が周知されている」という項目で昨年度より評価が低く、「できている」という回答が61.9%となつています。このことにつきましては、『密にならないようにする』という観点から、例年と同じような取り組みを実施できなかったことが影響していると思われる。各地で災害が報告され、多岐にわたるリスク・マネジメントが要求される現代社会の中でどのような対策が必要か、どのような対策が有効か等を考えていくのは非常に重要であると考えます。防災教育や防災訓練についても実施の形を工夫しながら取り組んでまいりたいと思います。今後も安全が確保され、生徒が安心して活動できる学校づくりに努めてまいります。

個人情報の取り扱いにつきましては、年度初めに保護者向けのプリントをお渡しして、それに準じて慎重に行っております。ぜひ、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策として、常時換気、マスク着用を基本とし、可能な限り人との距離をとるなど、本校生徒は「新しい生活様式」を実行しながら学校生活を送っています。また、各教室には加湿器を配置して適度な湿度を保つとともに、マイクロ飛沫感染防止のため、グラウンドへはスプリンクラーによる放水も行っています。ご家庭でも感染防止対策にご留意いただき、生徒本人やご家族の健康観察にも引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

【学校・家庭・地域のコミュニケーションについて】

◆保護者

	質 問	できている	わからない	平均達成度	R1 度平均
19	保護者への連絡や文書はわかりやすく適切である	90.9%	1.2%	4.2	4.3
20	先生の電話の対応や挨拶適切である	90.5%	7.6%	4.5	4.4
21	学校は感染症予防対策を優先して、保護者が授業や学校行事等を参観する機会の有無を適切に計画している	80.2%	12.2%	4.2	
22	1～21の項目の中で、特に重要と思われるものを3つ選んでください 1位 先生は子どもの考えや質問をよく聞いてくれている (133 票) 2位 先生は子どもの学力や努力を適切に評価している／子どもの悩みや課題に対して適切に対応している (各 118 票) 4位 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる (117 票)				

ご家庭や地域との連携、そのための情報発信は非常に重要と考えています。学校からの情報発信、教職員の対応については、昨年同様に高い評価をいただき、大変ありがたく感謝申し上げます。

保護者の方が行事や授業を参観する機会については、約8割の方に肯定的な評価をしていただきました。本来であれば子どもたちが生き生きと活動する姿をご覧いただきたいのですが、今年度は参観の機会を設けることができませんでした。今後も感染状況によっては、同様の対応が続くことも考えられます。できる限り子どもたちの様子がご家庭や地域に伝わるよう、今後も学校だよりや学年だより、学校ホームページを活用してまいります。

「特に重要と思われる項目」につきましては、昨年度と順位の変動はありますが、4つの項目においてはここ数年変わらぬ内容となっています。このことから、学校が生徒にとって居心地のよい安心できる場所であり、我々教職員は生徒にとって信頼できる存在あってほしいという、保護者の皆様の願いを感じます。教職員一同、それをしっかりと受け止め、生徒が通るのが楽しいと思える学校の環境づくりに取り組んでまいります。



【保護者自由記述から】

自由記述では多数のお褒めの言葉、激励の言葉をいただき感謝申し上げます。一方、評価、生徒への対応、部活動指導やコロナ対応に関して厳しいご指摘もいただいております。いただきましたご意見に関しましては、真摯に受け止め、改善に努めてまいります。

<評価について>

新年度から新しい学習指導要領が全面実施され、評価の観点が「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に変わります。その評価方法等につきましては、各教科を軸にして学校全体で研究を進めているところです。評価に関しては、各教科、工夫しながら具体的評価を積み重ねて行っていますが、今後もそれぞれの観点内の評価項目や評価方法を教科内で検討するなどして、わかりやすく生徒の意欲や学力の向上につながる評価になるよう取り組んでまいりたいと思います。なお、来年度からの新学習指導要領に対応した学習評価につきましては、来年度の教育課程説明会でお伝えする予定です。

<生徒への対応について>

日頃から生徒と積極的に触れ合い、きめ細かい観察や面談を通して生徒への理解につなげています。それをもとに学年職員、教科担任、部活動顧問、養護教諭等と情報共有し生徒の様子に変化を感じた際には素早い対応ができるよう心がけてまいります。また、状況に応じてスクールカウンセラーや関係諸機関と連携し、生徒に寄り添いながら一緒に問題に取り組んでいく体制を整えるよう努めてまいります。そして、生徒を指導する場面では、生徒の人権に配慮した言動を心がけるとともに、家庭との連携を密にして丁寧に対応するよう努めます。

<部活動指導について>

部活動については、藤沢市のガイドラインを踏まえた上で活動内容を充実させ効率的な運営ができるよう工夫しながら活動しています。部活動の指導についていくつかご意見をいただきましたが、練習の目的や指導の内容等をわかりやすく説明し、生徒とのコミュニケーションを大切にしながら、信頼関係を築いていけるように努めてまいります。また、各部の活動予定については、早めの計画と連絡を心がけてまいります。

<新型コロナウイルス感染症対応について>

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年と異なる対応をせざるを得ない場面が多々ありました。今後もその時々状況を冷静に判断しながら、学校行事や授業参観等の実施の有無や実施方法について決定してまいります。感染状況により、予定が急に変更になる可能性もあるかと思えます。変更の連絡については、できる限り速やかにお知らせいたしますので、ご理解くださいますようお願いいたします。また、感染に関わる対応については、個人情報や人権に配慮し市内で統一した対応をとっております。この点に関しましても、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。



2. 次年度の取り組みについて

今年度はコロナ禍の影響により、教育活動全般において大きな制約が求められました。そのような中、自分たちにできることを精一杯考え、仲間と共に粛々と実行しようとする生徒の成長した姿を見ることができました。保護者・地域の皆様には、「子どもの健やかな成長」という願いを実現するために本校が取り組んできたことに対して、ご理解とご支援をいただき心より感謝申し上げます。

今回の学校評価においても、多くのお褒めの言葉やおしかりの言葉をいただきました。その中で、本校の「生徒を主語」にした教育活動に係わる諸対応・取り組みについて肯定的なご意見をいただいたことは、学校と家庭の絆を感じ元気をいただくとともに励みにもなりました。学校評価の実施によって見えてくる学校の現状や課題を明らかにし、それを学校・家庭・地域が共有し、子どもの健やかな成長の実現に向けて協力し合うことが大切です。今回頂戴しました貴重なご意見等を参考に現状分析を行い、これからの教育計画や重点的な取り組みに生かしていきたいと思っております。

来年度から、新学習指導要領による教育がはじまります。コロナ禍の収束が見えないということもあり多くの課題が散見されますが、本校職員一同、子どもたちの健やかな成長のために力を尽くしてまいります。今後も本校教育活動のよき理解者であり協力者となっていただけることを願っております。

1. 学習指導の充実

4月からの新しい学習指導要領の全面実施に伴い、生徒の学習意欲を高め、どの生徒にもわかりやすい授業の工夫・改善により一層努めます

- ・生徒一人ひとりへの見取りを活かして、興味・関心を引き出すための工夫をし、「わかる授業」の改善に努めます。
- ・学習評価の研究を深め、工夫・改善に努めます。

2. 生徒の主体的な活動への積極的な支援

学校生活全般における様々な活動に対して、生徒全体の自主的な取り組みを推進します

- ・「新しい生活様式」を意識させるとともに、生徒会を中心とした生徒の積極的な取り組みを支援します。

3. 生徒理解へ向けた取り組みの充実

生徒の悩みや思いに丁寧に向き合い、一層の生徒理解に努めます

- ・日常の観察、アンケート及び相談活動等を活用しながら、スクールカウンセラーや関係諸機関とも連携し適切な対応を心がけます。